

株式会社 千趣会 (東証1部 : 8165)  
2014年度 第2四半期 決算説明会

innovate  
for Smiles 2018

2014年7月31日

ウーマン スマイル カンパニー

**senshukai**

1. 2014年度第2四半期連結業績について
2. セグメント別概況について
3. 2014年度第2四半期までの計画対比
4. 2014年度連結業績予想について

# 1. 2014年度第2四半期連結業績について

innovate  
for Smiles 2018

# 2014年度第2四半期連結決算損益（対前年同期比）

（単位：百万円）

	13年度第2Q実績		14年度第2Q実績		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	72,736	—	74,048	—	1,312	—
売上原価	37,222	51.2%	39,082	52.8%	1,860	1.6%
売上総利益	35,513	48.8%	34,966	47.2%	△547	△1.6%
販管費	33,887	46.6%	33,132	44.7%	△755	△1.9%
営業利益	1,626	2.2%	1,833	2.5%	207	0.3%
経常利益	1,995	2.7%	1,946	2.6%	△49	△0.1%
四半期純利益	1,241	1.7%	914	1.2%	△327	△0.5%

- ◆ 売上高：ブライダル事業における既存店好調及び新店オープンによる売上増
- ◆ 営業利益：円安および商品評価損増等により売上総利益率の悪化となるも、販管費削減により増益

# 2014年度第2四半期連結貸借対照表 (対前年末比)

(単位：百万円)

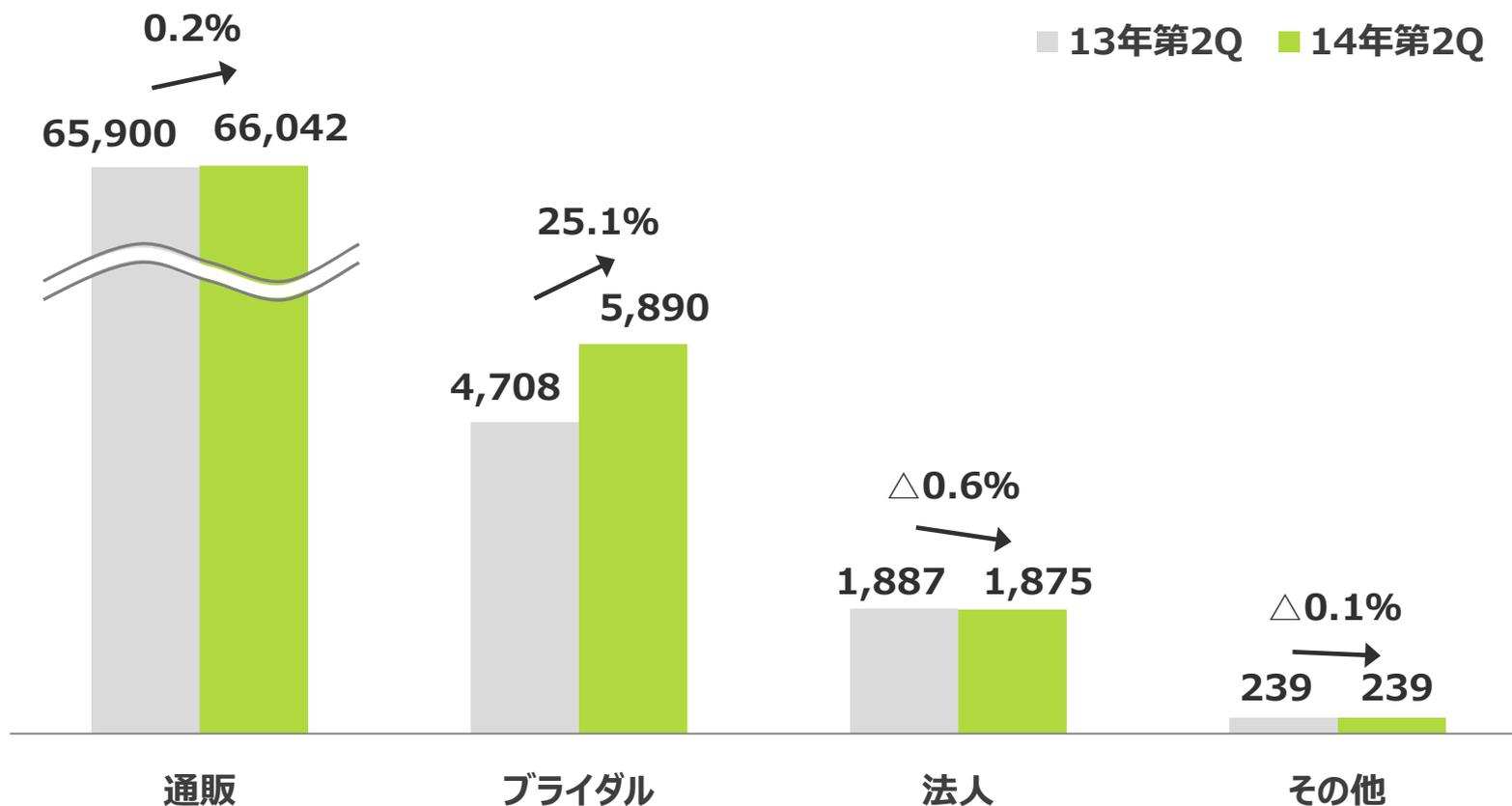
	13年末	14年第2Q	増減額	コメント
<b>資産の部</b>				
流動資産	50,177	50,186	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現金及び預金：増</li> <li>■ 未収入金 他：減</li> </ul>
固定資産	48,622	48,317	△305	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 建物及び構築物：増</li> <li>■ 投資有価証券：減</li> </ul>
資産合計	98,800	98,504	△296	
<b>負債の部</b>				
流動負債	39,635	33,276	△6,359	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支払手形及び買掛金：減</li> <li>■ 短期借入金：減</li> </ul>
固定負債	8,805	15,409	6,604	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新株予約権付社債：増</li> </ul>
負債合計	48,440	48,685	245	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	54,975	55,341	366	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 利益剰余金：増</li> </ul>
その他の包括利益累計額	△4,615	△5,522	△907	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 繰延ヘッジ損益：減</li> </ul>
純資産合計	50,359	49,818	△541	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>98,800</b>	<b>98,504</b>	<b>△296</b>	

（単位：百万円）

	13年度 2Q	14年度 2Q	増減額	14年度2Qの主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	2,857	3,514	657	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 仕入債務の増加： +57億円</li> <li>■ その他の流動資産の減少 ： +26億円</li> <li>■ 税金等調整前四半期純利益 ： +17億円</li> <li>■ 減価償却費： +12億円</li> <li>■ その他の流動負債の減少 ： △95億円</li> </ul>
投資活動による キャッシュ・フロー	511	△1,290	△1,801	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 無形固定資産取得による支出 ： △3億円</li> <li>■ 有形固定資産の取得による支出 ： △10億円</li> </ul>
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,843	2,122	4,965	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 新株予約権付社債の発行による収入 ： +69億円</li> <li>■ 短期借入金の減少額： △41億円</li> <li>■ 長期借入金の返済による支出 ： △12億円</li> </ul>
現金及び現金同等物の 期末残高	7,993	11,118	3,125	

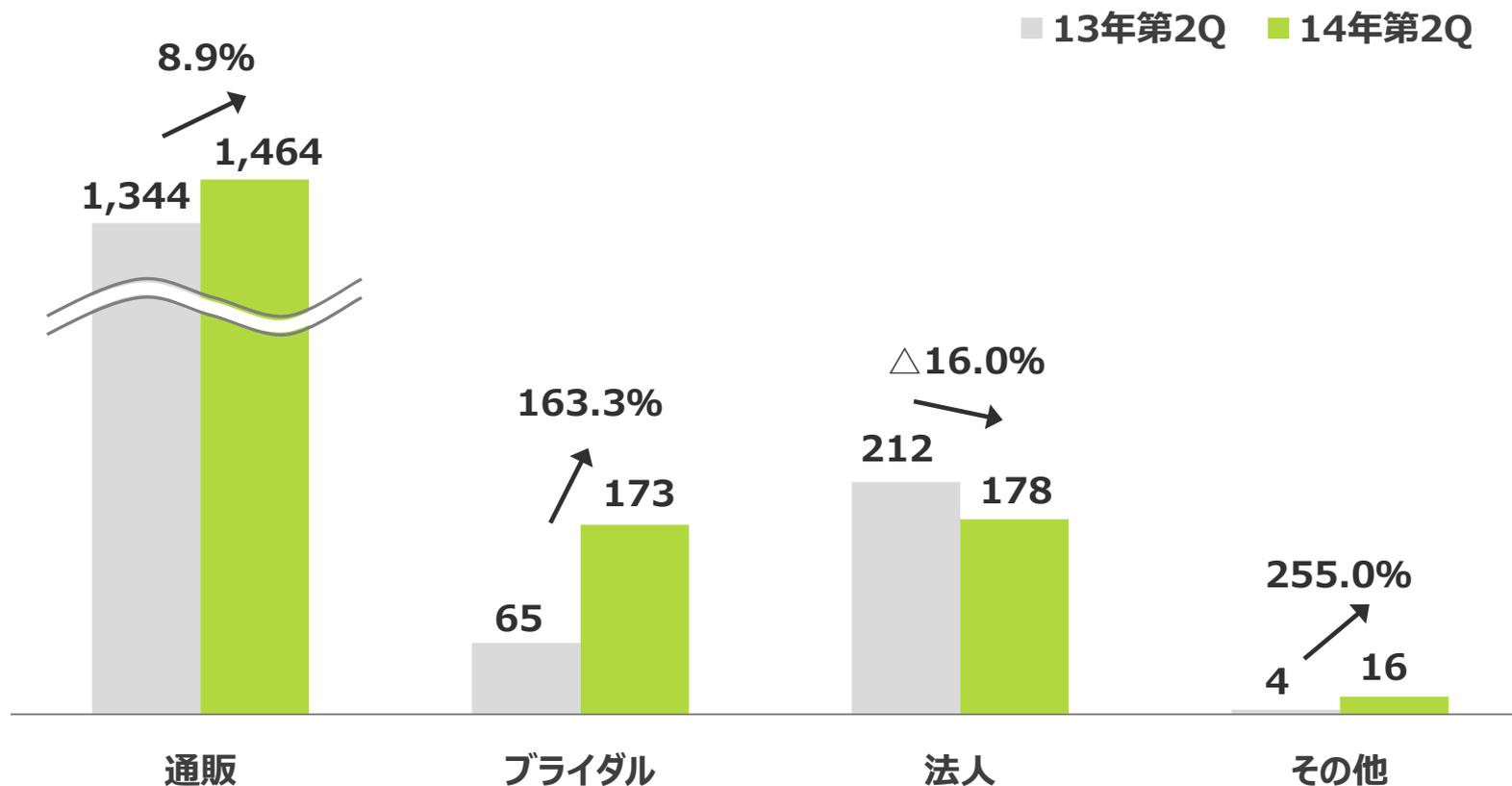
# 連結セグメント別売上高（対前年同期比）

（単位：百万円）



- ◆ 通販事業：消費税増税前の駆け込み需要と反動等により微増
- ◆ ブライダル事業：既存店好調と新店（鎌倉店・京都店）オープンによる売上増

（単位：百万円）

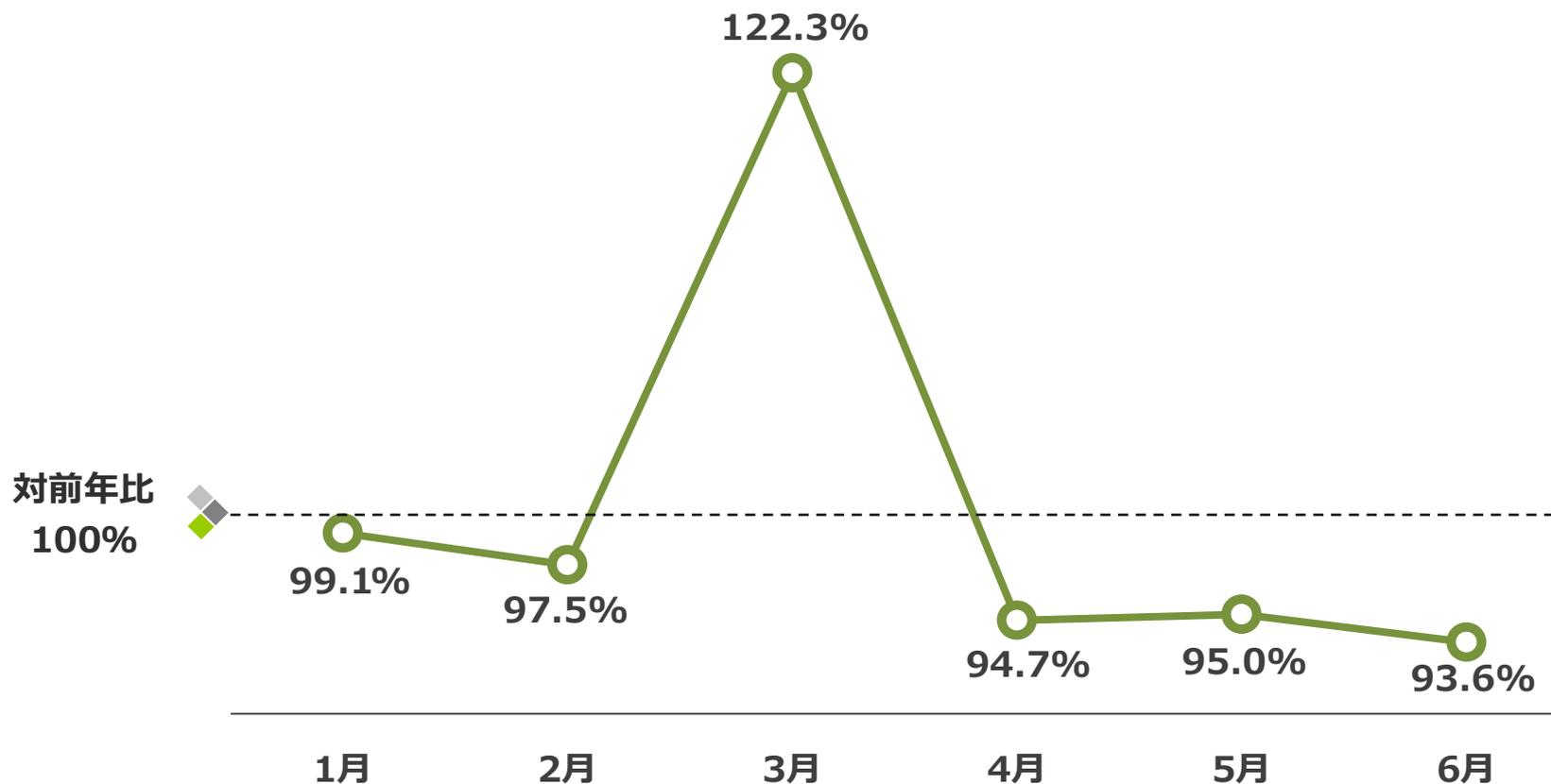


- ◆ 通販事業：販管費の全般的削減により利益増加
- ◆ ブライダル事業：既存店売上好調による利益増加

## 2. セグメント別概況について

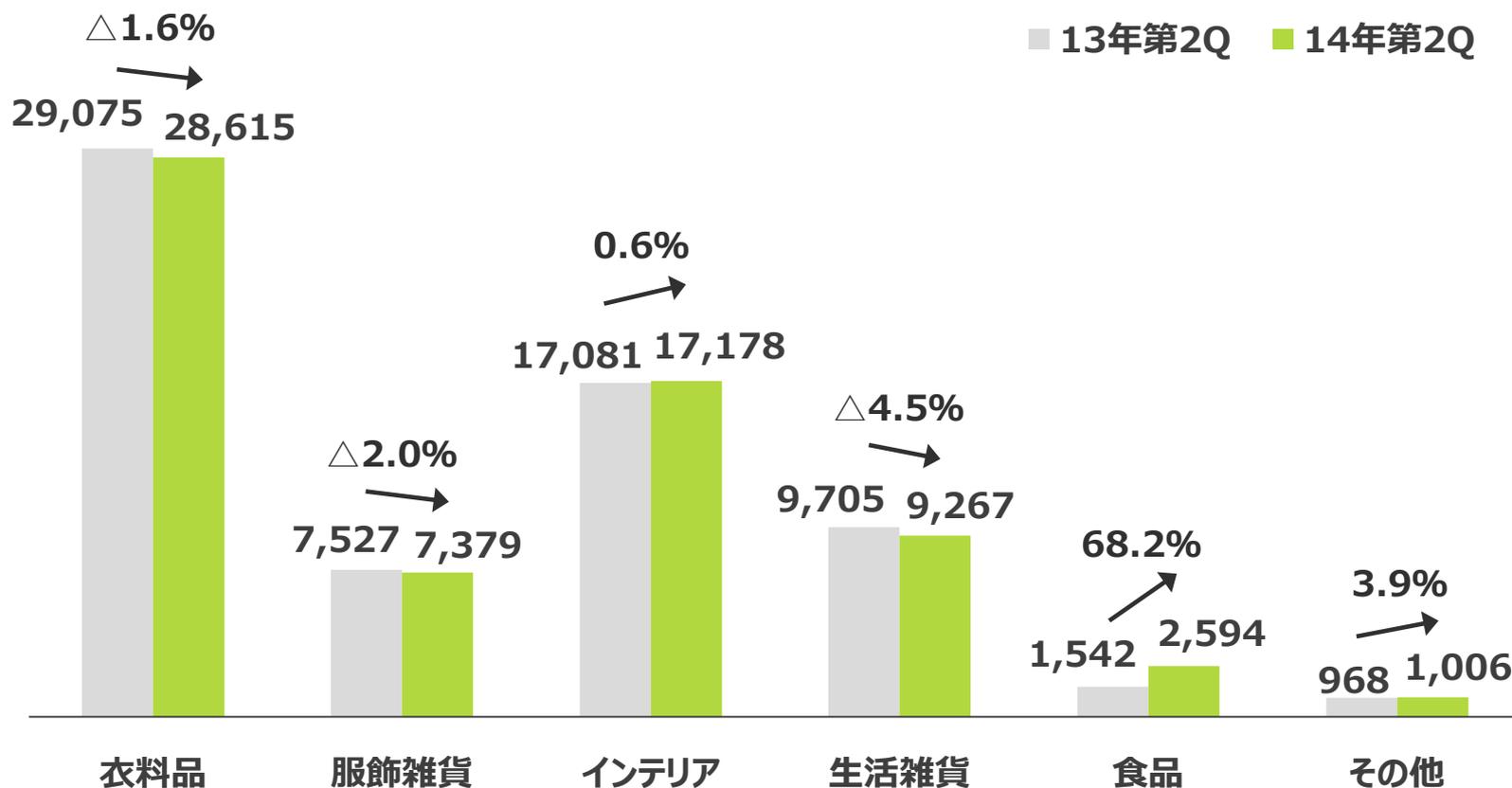
innovate  
for Smiles 2018

## 通販事業月次売上高



- ◆ 3月：消費税増税前の駆け込み需要
- ◆ 4月～6月：消費税増税後の反動による減

（単位：百万円）



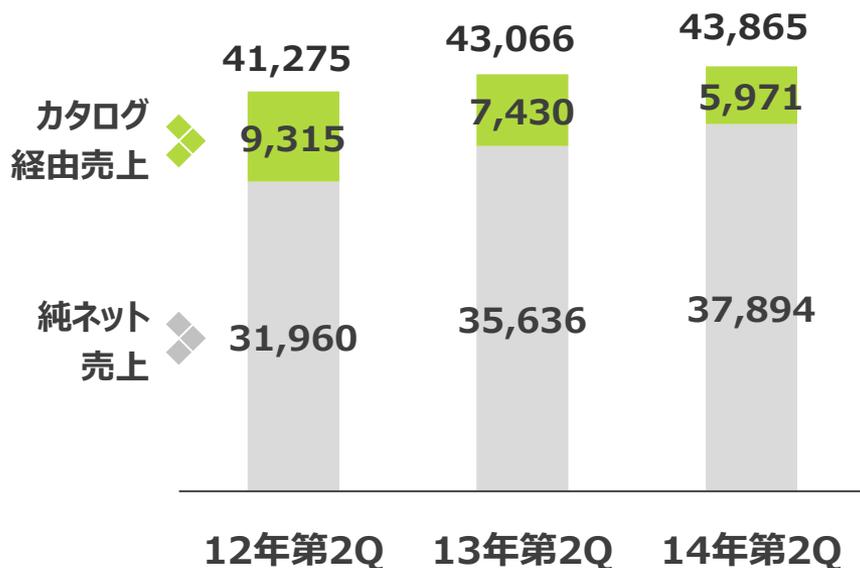
- ◆ 衣料品・服飾雑貨：気候要因等もあり全般的に不調
- ◆ 食品：機能性食品の新規売上追加

	13年第2Q	14年第2Q	増減
半期購入者数（万人）	292.3	275.9	△16.4
半期新規会員数（万人）	48.1	44.0	△4.1
1件当たり受注単価（円）	10,461	10,726	265
1人当たり半期注文回数（回）	2.09	2.12	0.03
カタログ部数（万部）	3,563	3,531	△32

◆ 購入者数は減少するも1件当たり受注単価・注文回数は増加

## インターネット売上推移 (モバイルを含む)

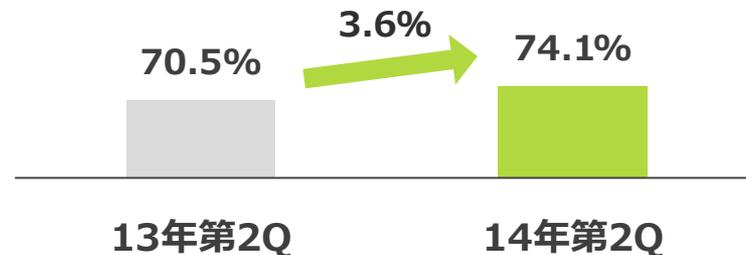
(単位：百万円)



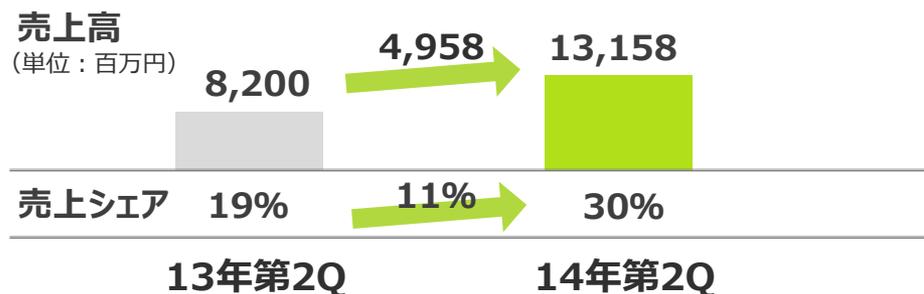
- カatalog経由：カatalogを見てからカatalog申込品番の入力による売上
- 純ネット売上：インターネットで商品をカートに入れることによる売上

- ◆ 今期はスマホの商品詳細内のレコメンド表示方法変更など行動ターゲティングのテストを実施、改善を進めた
- ◆ 今後ともPCとスマホで流入経路や購入経路が異なるためスマホに合わせて売り場の改善を行いCVRアップを狙う

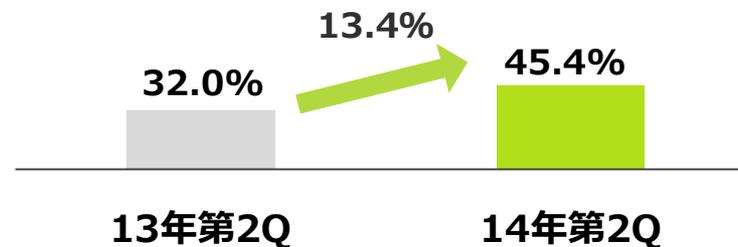
## ネット受注件数比率



## スマートフォン売上高・売上シェア

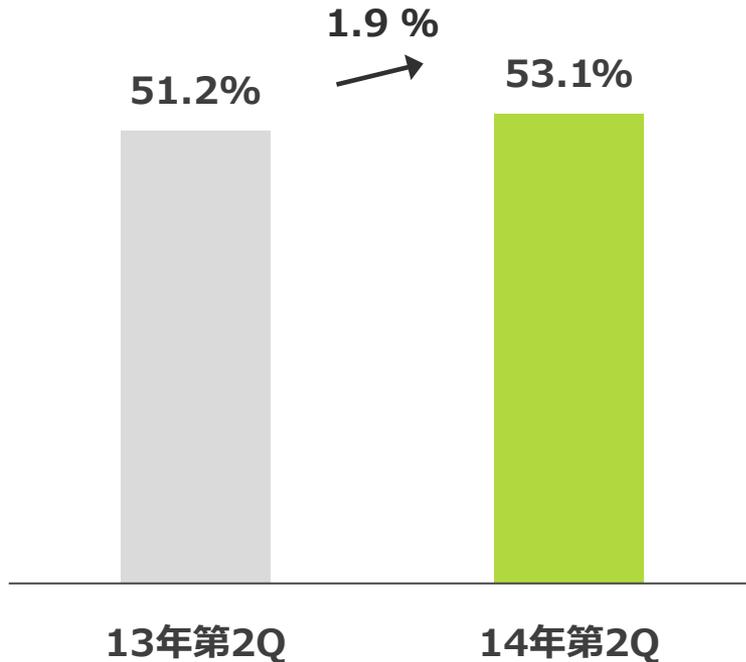


## スマートフォン訪問シェア (セッション数)



※CVR: 企業Webサイトの訪問者数に対する、そのサイトで商品を購入した人の割合

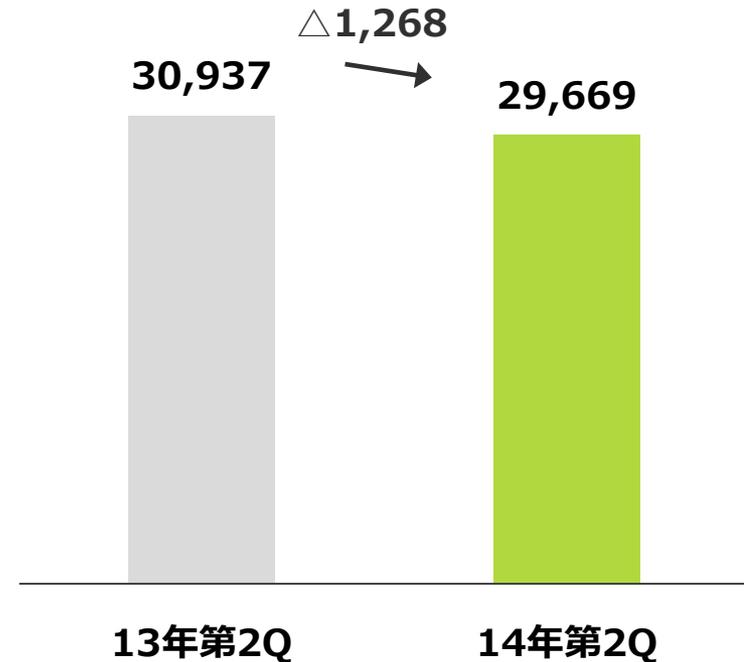
## 売上原価率



- ◆ 円安による原価率増
- ◆ バーゲン販売シェア増・評価損増による原価率上昇

## 販管費

(単位：百万円)



- ◆ 販売費：出荷単価増（10%増）による物流関連費用の低減  
カタログ部数減および用紙の見直しによる印刷費の削減  
クロスメディア費用減  
(CM春夏2回⇒春1回)

	13年第2Q	14年第2Q	増減
売上高（百万円）	4,708	5,890	1,182
• 新店	0	236	236
• 既存店	4,708	5,654	946
営業利益（百万円）	65	173	108
ゲストハウス数（店舗）	16	18	2
施行件数（組）	1,155	1,518	363
平均組単価（万円）	398	379	△19

 既存店の好調と新店のオープンによる売上増

（単位：百万円）

	13年第2Q	14年第2Q	増減
売上高	1,887	1,875	△12
• 業務受託	1,256	1,324	68
• サンプルング	499	430	△69
• その他	132	121	△11
営業利益	212	178	△34

◆ 業務受託：既存取引先売上増

◆ サンプルング：大口取引先減

### 3. 2014年度第2四半期までの計画対比

innovate  
for Smiles 2018

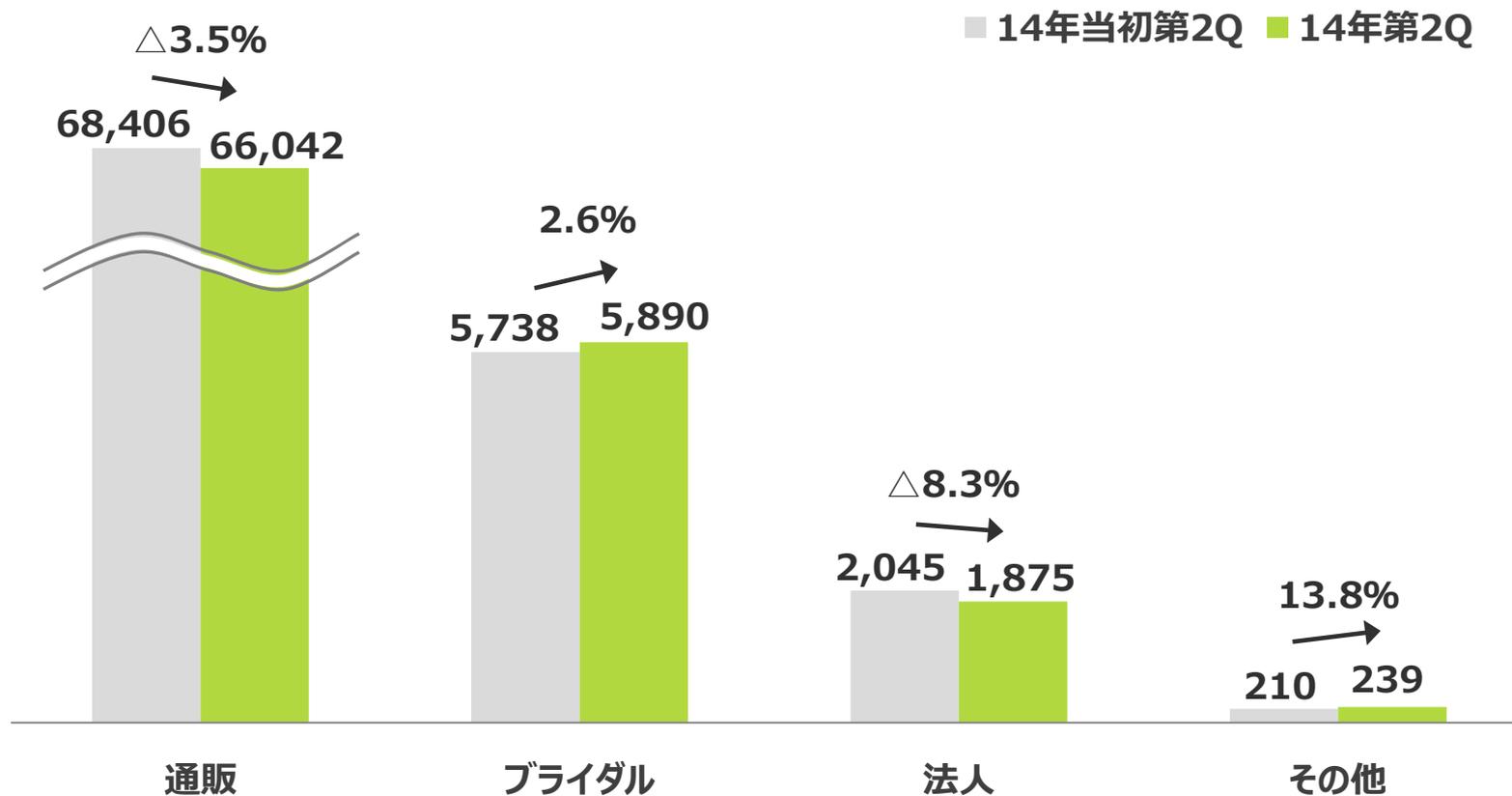
# 第2四半期連結決算損益計画対比（対当初計画比）

（単位：百万円）

	14年度第2Q当初		14年度第2Q実績		対当初	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	76,400	—	74,048	—	△2,352	—
売上原価	40,693	53.3%	39,082	52.8%	△1,611	△0.5%
売上総利益	35,706	46.7%	34,966	47.2%	△740	0.5%
販管費	34,606	45.3%	33,132	44.7%	△1,474	△0.6%
営業利益	1,100	1.4%	1,833	2.5%	733	1.1%
経常利益	1,400	1.8%	1,946	2.6%	546	0.8%
四半期純利益	700	0.9%	914	1.2%	214	0.3%

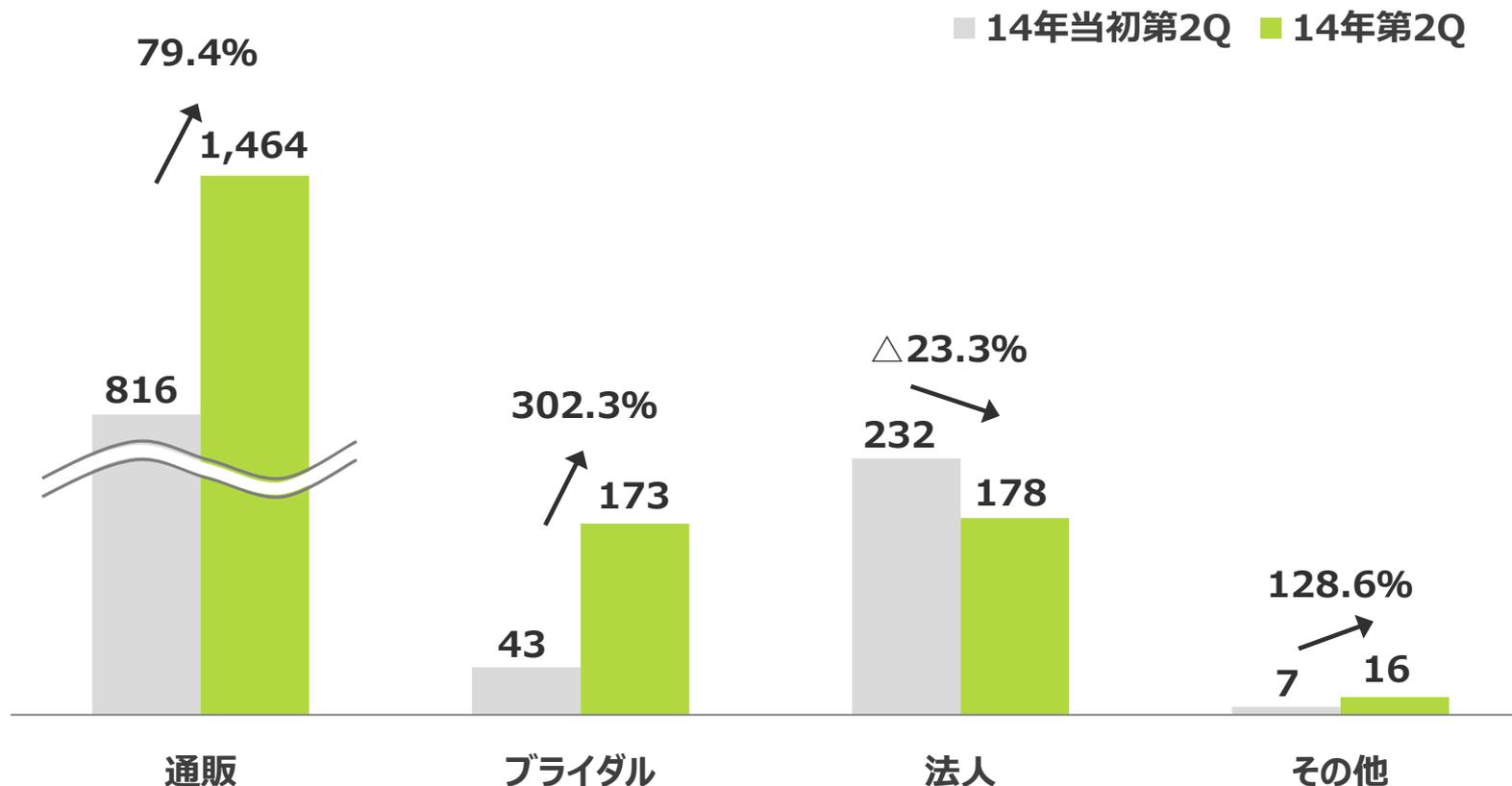
- ◆ 売上高：通販事業・法人事業において当初計画対比で減少
- ◆ 営業利益：売上総利益率改善及び販管費削減により利益増

（単位：百万円）



- ◆ 通販事業：4月度以降の消費税増税後の反動による減少、頒布会事業の売上減少
- ◆ ブライダル事業：挙式組数の増加

（単位：百万円）



- ◆ 通販事業：売上総利益率の改善と販管費の削減による利益増加
- ◆ ブライダル事業：挙式組数の増加による売上増と販管費の削減による利益増加

## 4. 2014年度連結業績予想について

**innovate**  
for Smiles 2018

# 2014年度通期連結業績予想（対前年同期比）

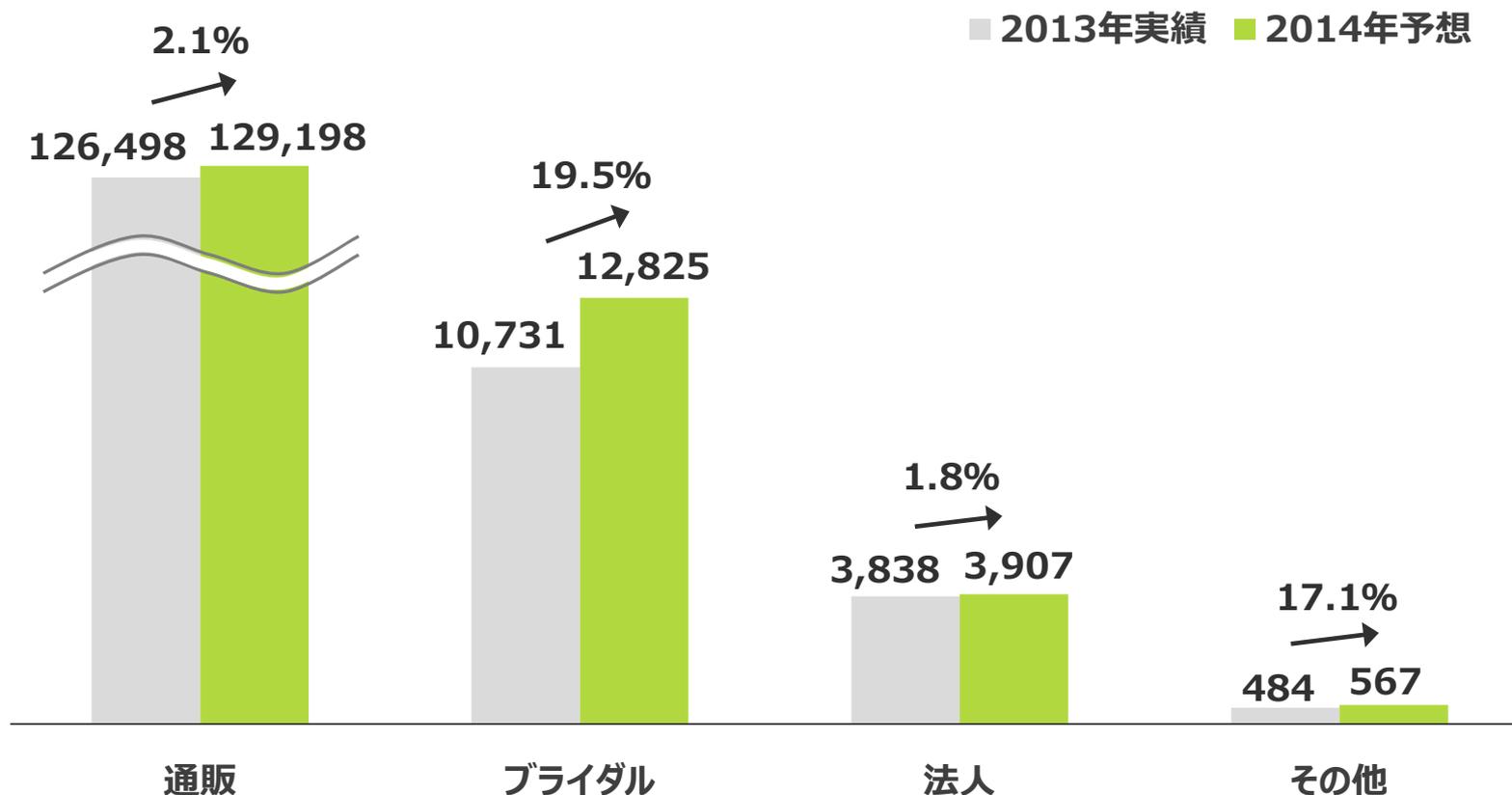
（単位：百万円）

	2013年度実績		2014年度予想		対前年	
		売上比		売上比	増減額	売上比 差異
売上高	141,552	—	146,500	—	4,948	—
売上原価	72,475	51.2%	77,046	52.6%	4,571	1.4%
売上総利益	69,077	48.8%	69,453	47.4%	376	△1.4%
販管費	65,057	46.0%	65,853	44.9%	796	△1.1%
営業利益	4,019	2.8%	3,600	2.5%	△419	△0.3%
経常利益	4,631	3.3%	4,000	2.7%	△631	△0.6%
当期純利益	4,046	2.9%	2,300	1.6%	△1,746	△1.3%

- ◆ 売上高：全セグメントで増加、特に通販・ブライダルで増加
- ◆ 営業利益：売上総利益率が減少するも、販管費比率の低減により微減

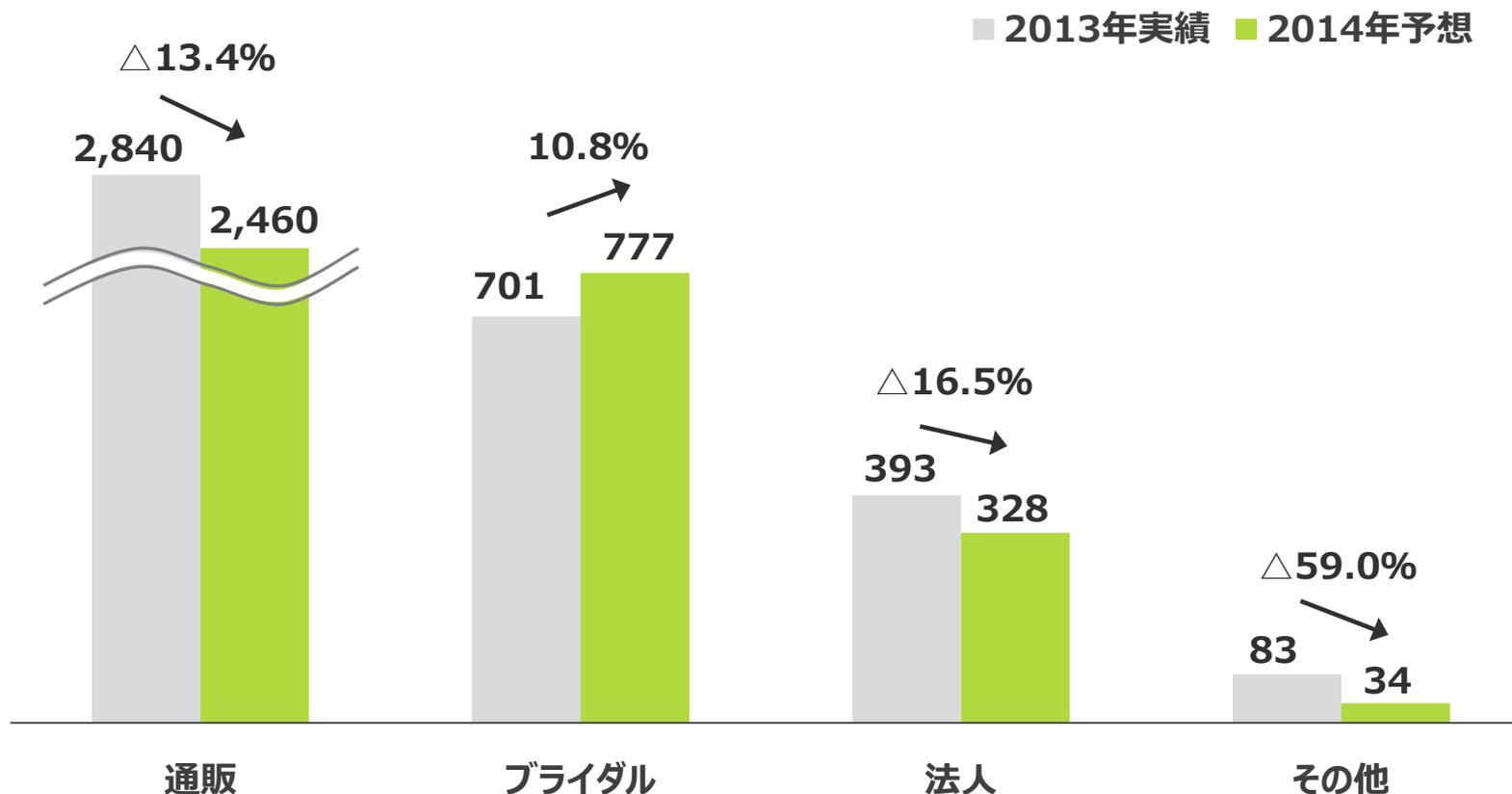
# 2014年度セグメント別売上高予想（対前年同期比）

（単位：百万円）



- ◆ 通販事業：ネット売上高は順調に推移の見込み、頒布会事業は減少傾向続く
- ◆ ブライダル事業：既存店好調と上期オープンの新店2店が下期に寄与し増加
- ◆ その他事業：保険・クレジットを主とするサービス事業の売上増

（単位：百万円）



- ◆ 通販事業：円安・バーゲン等による原価率の上昇等により利益減
- ◆ ブライダル事業：既存店が引き続き好調と新店の寄与による利益増

## 『冷えとり日和365』を立ち上げ

## 2014年1月：マンスリー事業開発部内に温活研究室を新設

多く女性の悩みである「冷え」を解消するための“温活習慣”を提案する新ブランド『冷えとり日和365』立ち上げ

## 9月：カタログを発売

## カタログコンセプト：365日 ころとからだに“温かい暮らし”

冷え取り靴下や、奄美徳之島産でこだわった蒸し黄しょうがパウダー、入浴剤など約40種類のオリジナル商品を発売予定。



## 『えがおの森保育園』2園開園

2014年9月1日 千葉県佐倉市に  
「えがおの森保育園・いの」開園

認可保育園  
(定員：60名)

2014年10月1日 東京都大田区に  
「えがおの森保育園・かみいけだい」開園

認定小規模保育所  
(定員：19名)



## お客様との協同活動「えがおの森プロジェクト」が本格始動



「お客様と一緒に。みんなを笑顔に。」をスローガンに昨年始めた活動「えがおの森」。お客様の関心は高く、募金合計額は今年上半期だけで1,400万円を超えました。この基金を元に、震災復興支援や環境活動のプロジェクトが始まっています。

### 震災復興支援

#### 被災地に生まれた新生児への「おくるみ」プレゼント

デザイナーセキユリヲさんとともに東北の自然をモチーフにした特製「おくるみ」を一般社団法人「ジェスペール」さんにもご協力いただき、東北4県の赤ちゃんにプレゼントいたしました。昨年からのプレゼント実績は40か所、5,000枚を越えました。

#### 石巻の育児NPO団体イベントに出展

6月に開かれた「NPO法人ベビースマイル石巻」主催のイベントに企業出展しました。当日はセキユリヲさんによるスタンプワークショップや家族写真館、当社従業員からのお下がりベビー服プレゼントなどを実施し、のべ500名以上の親子に喜んでいただきました。



### 環境活動



#### 母と子で再生可能エネルギーを考える小学生向け出張授業実施を決定

資源エネルギー庁が官民連携で進める「グリーンパワープロジェクト」のプログラムとして、(株)ダイヤモンド社と共同で全国10の小学校で出張授業を実施予定です。授業を通じて、親子で再生可能エネルギーについて考える機会を作ります。

## 配当予定

連結配当性向30%を目安として、継続的な利益還元に努めることを基本としております。  
当第2四半期の1株当たりの配当金は12円とさせていただきます。  
当期末の1株当たりの配当金は12円を予定しており、合わせて年間24円を予定しております。  
(参考：2013年度 年間配当金 24円)

## 決算発表日程

<b>第3四半期決算発表</b>	<b>10月31日（金）</b>
<b>2014年度決算発表</b>	<b>2015年2月5日（木）</b>
<b>決算説明会（東京）</b>	<b>2015年2月6日（金）</b>

- ◆ 当決算発表会資料記載内容のうち、将来予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 千趣会IRメール

当社の決算情報、月次売上概況、主要なプレスリリース等のIR・企業情報をお伝えするIRメールの配信を始めました。

よろしければ千趣会コーポレートサイト→株主・投資家情報のページよりご登録ください

**優待制度**

## 1. お買い物券プレゼント

### ◆ 対象の株主様

年2回、毎年6月30日及び12月31日現在の当社株主名簿に記録された100株以上ご所有の株主様

### ◆ 優待の内容

当社お買い物券の進呈

#### 【変更前】

2014年6月30日まで

所有株数	お買い物券
100～499株	1,000円
500～999株	2,500円
1000株以上	5,000円

#### 【変更後】

2014年12月31日以降



所有株数	お買い物券
100～299株	1,000円
300～499株	2,000円
500～999株	4,000円
1000株以上	5,000円

**優待制度**

## 2. 長期保有株主優待

### ◆ 対象の株主様

年1回、毎年12月31日現在の当社株主名簿に記録された1年以上・100株以上ご所有の株主様

### ◆ 優待の内容

#### 【変更前】

2013年12月31日まで

保有年数に応じた株主優待ポイントの進呈

#### 【変更後】

2014年12月31日以降

保有年数に応じた当社お買い物券を進呈



保有株数	保有年数／お買い物券		
	1年以上	2年以上	3年以上
100～299株	500円	1,000円	1,500円
300～499株	1,000円	1,500円	2,000円
500～999株	1,500円	2,000円	3,000円
1000株以上	2,000円	3,000円	4,000円

※上記に応じて優待制度1と合計した額のお買い物券をお届け。